

第2回神崎中学校区統合校運営委員会 会議要旨

日時:平成 28 年 10 月 13 日(木)19:00～21:05

場所:こうざき校区公民館

○出席者17名、欠席者1名

I 開会のことば

伊藤副委員長より開会のことば。

II 神崎中学校区統合校運営委員会規約(改正案)について

事務局より資料集をもとに説明し、異議なく承認された。

★確認事項

- ・規約別表第1(第3条関係)に、改正案のとおり「こうざき小学校PTA関係者」を追加すること。
- ・姫野委員と江坂委員が新たに統合校運営委員会のメンバーとして参画すること。

III 委員長あいさつ

稲生委員長よりあいさつ。

IV 議事

1 経過報告

事務局より第2回統合校運営委員会までの経過報告について、レジュメをもとに説明。

< 質疑なし >

2 協議・報告

事務局より資料集をもとに説明。

< 主な質疑応答・意見 >

●小中一貫教育校の運営に係る検討について

【委員】今、幼稚園は休園状態だが、人数が増えたときは幼稚園もはじまり、その場合は小学校の校長先生が幼稚園の園長を兼務して運営していくということか。

【委員】賀来も今、幼稚園と小学校と中学校があるが、1人の校長が園長と小学校、中学校の校長を兼ねている。そこは変わらない。

【委員長】PTA、親たちの間では併設型の小中一貫教育校の理解は進んでいるのか。この前、まちづくり協議会の環境教育部会があったが、ある方が「そんなふうに変っていくのですか、初めて聞いた」という話をしていた。回覧は回しているが地区民はほとんど見ていない。だから教育の中味が小中一貫教育校に変わっていく、校名が、制服が変わっていくのを地域の人にどうやって伝えていけばよいかと思っている。PTAの方はどうなのか。

【委員】校名や制服のアンケートをとる前に、併設型の小中一貫教育校がどのような学校になるのか、具体的に保護者の方がわかるように説明があったほうがよいと思う。

【委員】今後校名や制服などのアンケートを行うので、そういったことが始まって親たちも興味を持ちだすと思う。今までは実際にどういうふうに進むのかわからない状態だったが、自分たちに関係することが始まってくると段々興味を持ちだすのかなと思う。

【事務局】併設型小中一貫教育校についての保護者全体への説明については、平成29年度の1学期に開催が予定されているPTA総会の時に行なおうと考えている。皆様方については、来年2月に開催予定の第3回委員会の折に、神崎では具体的にどのように進めていくか等の提案を行う予定であるので、その際に提示する情報等を基にして考えていただくことで、併設型小中一貫教育校についての理解が進むと思われる。

● 学校名、校歌、校章の改正に係る検討について

【事務局】学校名の募集についてはA案（「こうざき小学校」、「神崎中学校」の名称はそのまま、通称としての「〇〇小中学校」を検討する案）とB案（小学校、中学校とも新たな学校名を検討する案）を考えたが、応募用紙にはA案、B案のどちらも例示してよいか。

【委員】法律上、「小学校」と「中学校」と「義務教育学校」の3つの学校の種類がある。正式名は法律に基づいたものでなくてはならないので義務教育学校にならなければ法律上は小学校、中学校という種類のままで、現行のひらがなの「こうざき小学校」、漢字の「神崎中学校」、通称として漢字で「神崎小中学校」としてもかまわない。

【副委員長】「賀来小中学校」は通称なのか。

【委員】正式には「賀来小学校」、「賀来中学校」である。

【委員長】A案とB案を並べて書いたらアンケートでわかりづらいのではないかな。

【副委員長】B案のほうは非常にフリーハンドで極端な名前が出てくるのではないかな。

【委員】アンケートを配る前に、PTAの時に説明があったほうがよいと思う。A案、B案で広く意見を聞くのはよいが、是非その説明の場を設けてもらいたい。

【委員】賀来小中学校では、実質「賀来小学校」とか「賀来中学校」という名前を使うことはほとんどなかった。だから小学校、中学校の名前について新たなものも含めて募集をすると多くの候補が出て絞り込む作業が増えることと、実質その割には使わないということになるのではないかなと思うのでA案のように小学校、中学校の名称はそのまま、使うのは通称だから、新しい学校のイメージも通称なので、通称だけを募集するというのでよいのではないかなと思う。資料の例でみると「〇〇小中学校」にしないといけないうようにみえるので私は併設型であっても「小中」が必ずしも付かなくてもよいと思うので、全くフリーハンドの通称を募集する。そのほうが、みなさんも考えやすいし実質使う時の状態に近いのではないかなと思う。

【委員】正式な名前というのは確かにそんなに使わないが、例えば卒業証書は公的な効力が必要だから、基本的には神崎中学校だったら神崎中学校の卒業証書を渡す。勿論それと別刷りで神崎小中学校だったら、神崎小中学校の卒業証書はお渡しできる。公的に証明書として使えるのは神崎中学校の卒業証書しか使えない。正式な、と言われるとこれしか使えないので日頃通称で使っても履歴書とかを書く時には正式なものしか使えない。通称があまりかけ離れたものになると、子どもたちが将来的に混乱を来す恐れがある。

【委員長】A案で募集するということで結論ができました。今後通称について、校区のみなさんに募集して、最終的にはこの委員会で絞り込むということで進めていきたいと思います。

● 通学環境の整備について

【委員長】この前、学校から大平の道の駅まで歩いて調査したが、確かに暗い所は大変暗い。防犯灯はそれぞれの自治会毎の管理になっていて電気料金もその自治会が負担している。住民が通るところを重点的に整備していて、通らないところに付けてほしいと話しても、まずその自治会は「うん」と言ってくれない。その分の財源を別に探すだとか、管理を別の組織でやるとかしないかぎりはなかなか難しい面がある。以前統合の問題が出る前から志生木の通学路が暗いということで旧佐賀関時代から子どもたちのためにどうにかならないかということ saying 言っていたのだがなかなか難しい。

【委員】志生木だけでなく、馬場のほうも197号の通りなのだが自動車の通行が途切れると、とても暗くなる場所があるので改善してもらいたい。

【委員】特に部活帰りの中学生は、真っ暗だと最近では物騒なので、太陽光だとかそういったもので電気代がかからないような設備でみてもらえるとよいのだが。

【副委員長】LEDであれば電気代は高くないのだが、ただ鉄柱を立てるのにお金がかかる。鉄柱は自治会負担なので高い。安くて5万円くらいはかかる。

【事務局】課題が大きく対応が非常に厳しい状況である。課題を整理して今後も検討する。

【副委員長】この前、駅から旧軽便鉄道の歩道を通学路として考えるという話があったと思うが、どこまで話が進んでいるか。特に木佐上の子どもは駅から旧軽便鉄道の歩道を通ってくれば自動車も来ないので安心して通える。また、そこに防犯灯がないと困るが。

【事務局】それについては中学校の入り口にある横断歩道を移設する必要があるが、中学校が移設しても構わないということなので、今後小学校も通学路をそこにもっていくということになれば、小学校と中学校で相談して取組を進めていく。

★確認事項

①小中一貫教育校の運営に係る検討について

- ・併設型小中一貫教育校へ移行する。
- ・説明会等については平成29年度1学期に行う。
- ・コミュニティ・スクールは平成29年度から導入する。

- ②学校名、校歌、校章の改正に係る検討について
 - ・12月に校名案の募集を行う。学校の正式名称は「こうざき小学校」「神崎中学校」を使用し、併設型小中一貫教育校としての通称を募集する。
 - ・校歌・校章は第3回委員会で協議する。

- ③制服の導入に係る検討について
 - ・12月に制服に係るアンケートを行う。

- ④PTA組織の改編に係る検討について
 - ・次回方向性について協議する。

- ⑤統合に伴う環境整備について
 - ・現状の取組を承認する。

- ⑥通学環境の整備について
 - ・課題を整理し、第3回委員会で継続して協議する。

- ⑦小規模特認校制度の導入に係る検討について
 - ・課題を整理し、継続して協議する。

- ⑧その他について
 - ・課題を整理し、継続して協議する。

3 その他

(1) 第3回統合校運営委員会の開催案内

★確認事項

- ・第3回統合校運営委員会は、2月9日(木)に開催する。

V 閉会のことば

- ・幸野副委員長より閉会のことば。